



未来の先生展
2017

ワールド・カフェ#8

未来を切り拓く力

～混迷の未来で子どもが幸せに生きるために必要なこと～

開催日時 2017年 8月 27日(日) 16:20-17:50

場 所 武蔵野大学有明キャンパス 1号館3F 303教室

ワールド・カフェホスト 齋藤雅敏と「毎日がワールド・カフェ」の仲間たち

インスピレーション・トーク 川本潤

内容

話題提供者から、テーマについての趣旨説明があり、それを受けて参加者がワールド・カフェで話し合うことにより、テーマについての理解を深めます。

テーマについて

人類が体験したことのない混迷が予想される未来において子どもたちが幸せに生きるために必要な資質・教育は何かを考えます。答えのある問題ならAIが解決してくれる。誰かができる仕事なら世界中と競わなくては受け身のままでは人災と天災の被害に合う。明らかに従来型の教育では太刀打ちできない状況になる時、どんな力で未来を切り拓いていけばいいのでしょうか。資本主義経済の限界、超格差社会、終わらないテロ戦争＝熾烈を極める超競争原理の経済環境、超高齢化社会、人口少子化＝従来型の公共福祉やインフラ・サービスが崩壊する社会環境、シンギュラリティ＝多くの仕事がAIに代用される労働環境、天変地異、枯渇する資源＝未曾有の大災害が日常化する生活環境、これらを打開する力は何かを、それを育む教育とはどんなものかを考えることが遠回りのようにみえても国をつくる近道と考えます。

プロフィール

川本 潤



京都大学経済学部経営学科卒業
株式会社東急エージェンシー、
株式会社サニーサイドアップを経て
株式会社川本企画設立
学校法人シュタイナー学園広報室長

齋藤雅敏



世に溢れる「対立する場」の現状から、対話をベースにした「笑顔あふれる場づくり」を広めたいと感じ、地元市川市にて「47万人のワールド・カフェ」を目指して草の根活動中。街のリーダーを育てる勉強会「いちかわTMO講座」修了生をプレゼンターとして招いた「TMOカフェ」にてカフェホストを担当。

「毎日がワールド・カフェ」について

マインドエコーの香取一昭が主宰するワールド・カフェの実践コミュニティ。定期的に「ワールド・カフェのタベ」（リアルのイベント）と「ベストプラクティスカフェ」（オンラインのイベント）を開催しています。今回のカンファレンスにおける一連のワールド・カフェは次のメンバーがカフェホストとして運営にあたっています。

岡本行正、香取一昭、齋藤雅敏、竹中祐輔、楯岡かおる、野秋盛和、向井裕人

<https://www.facebook.com/everydayworldcafe/>

